

記者発表資料
令和2年11月9日
林業振興課(地域林業振興班)
担当者 佐藤, 工藤
内線 2914

「気仙沼市で採取された野生きのこ」の 出荷自粛要請について

1 経緯

令和2年11月2日、福島市において実施した食品中の放射性物質検査において、フリマサイトにより気仙沼市で採取された野生きのこ（コウタケ）から基準値（100 Bq/kg）を超過するセシウムが検出された旨の連絡がありました。

県が販売者を調査した結果、気仙沼市で採取された野生きのこ（コウタケ）であることが判明したため、販売者に対し、販売の自粛を要請しました。

なお、当該品目については、自主回収が進められております。

2 県の対応

県（林業振興課）において、気仙沼市で採取された野生きのこ（コウタケ）について放射性物質検査を実施したところ、下記のとおり基準値を超過するセシウムが検出されました。

このため本日付けで、気仙沼市及び市場等流通関係者に対して「気仙沼市で採取された野生きのこ」の出荷自粛を要請しました。

<検査結果>

単位：Bq/kg（放射性セシウム合算値）

市町村	品目	採取年月日	検査年月日	測定値	基準値	検査機関
気仙沼市	コウタケ	令和2年11月2日	令和2年11月9日	980	100	エヌエス環境株式会社